

事業計画の内容審査結果

事		項	意 見		理 由	
④ 転用による 保安上の影 響の検討	工中対策	対策の有無		有	無	工事中は、素堀側溝や沈砂池等を設置し、土砂の流出や崩壊を防止する。また、工事後の対策を兼ねる排水工、擁壁工、植生工等を土工後順次施工し、工事後の対策を兼ねる。
		対策のねらい		適	不適	排水工、舗装工及び植生工により土砂の流出を防止するとともに、擁壁工により土砂の流出を防止する計画である。
		水処理	水理計画等	適	不適	各水理公式、係数、使用した因子等適切に計算されている。
			地下排水	適	不適	基礎地盤からの湧水はない。
			表面排水	適	不適	U型側溝等により集水し、流末排水施設に導水する計画であり適切である。
			流末処理	適	不適	流末は沈砂槽により土砂の流出を防止し、安全に海及び既存排水施設に流下させる計画であり適切である。
			残土処理	適	不適	残土については134,210m ³ 発生するが、他の復興整備事業の盛土材として使用する計画である。
		土砂流出防止	法面保護	適	不適	切土法面勾配は1:1.5とし、植生基材吹付工を施工、盛土法面勾配は1:1.8とし、種子吹付工を施工し、土砂の流出を防止する計画であり適切である。
			土砂流出量	適	不適	年間土砂流出量を裸地300m ³ /haで算出しており適切である。
			防止施設	適	不適	仮設の沈砂池等を設置するとともに、排水工、擁壁工及び舗装工により土砂の流出を防止する計画であり適切である。
	その他		適	不適	なし	
	転用後の対策	対策の有無		有	無	工事中の対策が転用後の対策を兼ねており、工事中の対策に記載してあるので省略する。
		対策のねらい		適	不適	
		水処理	水理計画等	適	不適	
			地下排水	適	不適	
			表面排水	適	不適	
			流末処理	適	不適	
			残土処理	適	不適	
		土砂流出防止	法面保護	適	不適	
			土砂流出量	適	不適	
防止施設			適	不適		
その他	適		不適	なし		
工事の工程		適	不適	土工事に先行し防災工を施工する計画であり、進捗に応じ排水工等を代替施設を施工する計画であることから適切である。		
代替施設設置の 確 実 性	計画の具体性	有	無	土工の進捗に応じ排水施設や法面緑化等が施工される計画であり、本工事の一環として代替施設が計画されていることから、確実に設置されると認められる。		
	用地取得等	有	無			
	資金関係	有	無			
	その他	適	不適		なし	
土地利用上の配慮		適	不適	造成にあたっては、極力傾斜地を避け沢筋への盛土を避ける等、土砂の流出、崩壊を防止するよう配慮されている。		
結 論		適	不適	計画内容等は適切であり、本工事の一環として代替施設が計画されており、確実に実施されるものと認められる。また、工事中及び転用後の災害の防止対策も適切で、転用後における国土の保全上の影響は支障がないものと認められる。		

保安林解除調査図

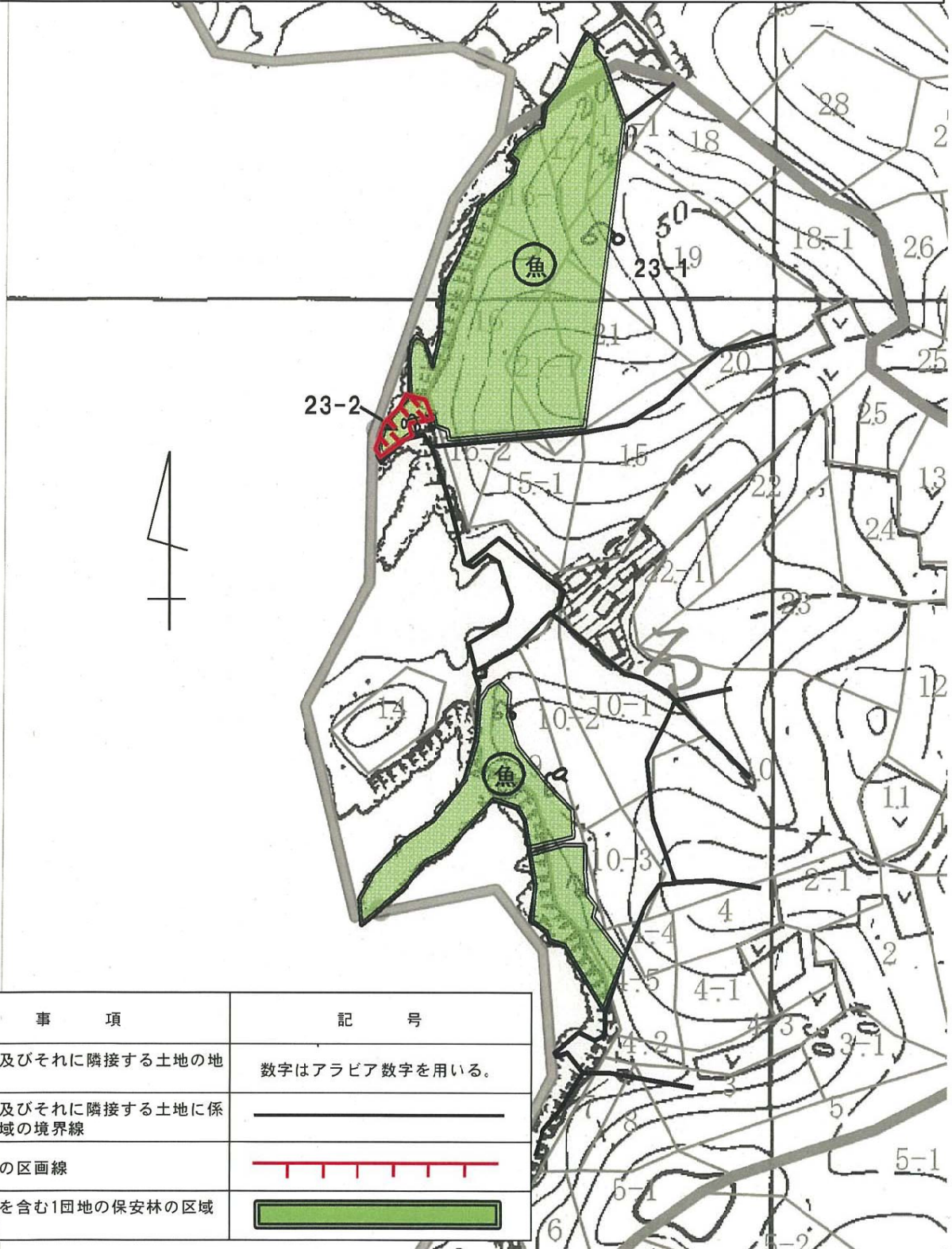
(冠せず) (冠せず)

所在場所：宮城県石巻市寄磯浜大松23-2

指定の目的：魚つき

要指定面積：0.0292ha

縮尺：1/2,500



事項	記号
要解除地及びそれに隣接する土地の地番	数字はアラビア数字を用いる。
要解除地及びそれに隣接する土地に係る地番区域の境界線	—————
要解除地の区画線	—— —— —— —— —— —— —— —— —— —— ——
要解除地を含む1団地の保安林の区域の境界線	▭

防災集団移転促進事業 保安林解除申請箇所位置図
 (牡鹿 寄磯浜地区) S=1:30,000



凡 例	
事 項	記 号
行政区界	— — —
事業区域	— (blue line)
解除申請区域	■ (red square)

事業計画書に記載すべき事項

事業計画書

記載事項	記載注 意
1 転用の目的に係る事業又は施設の名称	寄磯浜地区防災集団移転促進事業 (事業実施の根拠法令) 防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律
2 当該事業を行い、又は施設を設置する者の氏名及び住所	(1) 事業主体 宮城県石巻市 (2) 住 所 宮城県石巻市穀町14番1号
3 当該事業等の用に供するため当該保安林の土地を選定した理由	平成 23 年 3 月 11 日に東北地方太平洋沖地震が発生し、震度 6 強の激しい揺れと、その後の沿岸域全域に襲来した巨大津波は多くの人命と、住まいや公共施設等多くの財産が失われました。この地震と津波により、死者 3,145 名、行方不明者 447 名(平成 24 年 12 月時点)、全壊家屋 22,357 棟(平成 23 年 10 月時点)が失われました。 寄磯浜地区でも死者 7 名、60 世帯が被害を受け、低平地での住宅再建では安心で安全な生活が確保することは困難と判断し、低平地を災害危険区域に指定し、住民と話し合いながら高台への集団移転をすることが決定しました。 移転地の選定にあたっては、漁業従事者が大多数を占める住民意向を踏まえ、漁業従事者にとって重要である漁港へのアクセス路として、整備された臨港道路への取り付けとした。 道路構造令に基づく安全確保の為、保安林を除外して事業計画をたてることが困難であることから、指定の解除を申請するに至った。
4 申請面積について必要とする根拠	当該地区の設計にあつては、道路構造令、開発許可制度便覧(宮城県)、石巻市開発指導要綱、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等に基づき、石巻市建築指導課や各管理者と協議し設計したもので、被災者の移転先住宅団地の確保として必要最小限の面積としている。
5 当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況	(1) 権利の種類・取得状況 (別紙 1 権利の種類・取得状況明細表のとおり)
6 事業等に要する資金の総額及びその調達方法	(1) 資金の総額 433,039,400円 (2) 資金の調達方法 復興交付金：433,039,400円(第 2 回復興交付金 平成 24 年 5 月 25 日交付決定) (第 1 0 回復興交付金平成 26 年 11 月 25 日変更交付決定)

7 事業等に要する経費	(別紙2 事業等に要する経費一覧表のとおり)																																																																																																																																																													
8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日 全体 着工 平成26年8月・完了 平成28年7月 保安林部分 着工 平成26年8月・完了 平成28年7月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="564 600 1310 1220"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th rowspan="2">期 間</th> <th colspan="4">H26年度</th> <th colspan="4">H27年度</th> <th colspan="4">H28年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木 工事</td> <td>伐開工事</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切盛工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>◆</td> </tr> <tr> <td colspan="2">排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">防災工事</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td colspan="2">階段工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——● 保安林内 ◆-----◆</p>	工 種	期 間	H26年度				H27年度				H28年度				4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	土木 工事	伐開工事		●		●									切盛工事				●		◆	◆	◆					植生工事							●	●					擁壁工事						●			●				舗装工事										●	●		安全施設工事										◆	◆	◆	排水工事										●	●		防災工事			●									●	階段工事										●	●														
工 種	期 間			H26年度				H27年度				H28年度																																																																																																																																																		
		4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1																																																																																																																																																	
土木 工事	伐開工事		●		●																																																																																																																																																									
	切盛工事				●		◆	◆	◆																																																																																																																																																					
植生工事							●	●																																																																																																																																																						
擁壁工事						●			●																																																																																																																																																					
舗装工事										●	●																																																																																																																																																			
安全施設工事										◆	◆	◆																																																																																																																																																		
排水工事										●	●																																																																																																																																																			
防災工事			●									●																																																																																																																																																		
階段工事										●	●																																																																																																																																																			

8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

種類	規模（構造）		所在		
		単位	計	保安林内	保安林外
排水工	U型側溝 (300A)	m	1151.7	0.0	1151.7
	U型側溝 (300A-2)	m	466.0	13.8	452.2
	U型側溝 (400A-2)	m	129.0	11.0	118.0
	横断用側溝 (300A)	m	18.4	0.0	18.4
	横断用側溝 (400A-2)	m	4.4	0.0	4.4
	U型側溝 (歩道用300A)	m	135.3	0.0	135.3
	U型側溝 (歩道用300A-2)	m	2.0	0.0	2.0
	縁石工 (縁石工-2(車道用))	m	45.2	0.0	45.2
	縁石工 (縁石工(歩道用))	m	61.3	0.0	61.3
	縁石工 (アスカープ)	m	11.7	0.0	11.7
	自由勾配側溝 (VS-400×400-2)	m	1.2	0.0	1.2
	自由勾配側溝 (VS-400×400-2(横断用))	m	12.6	0.0	12.6
	自由勾配側溝 (VS-400×600-2)	m	2.5	0.0	2.5
	自由勾配側溝 (VS-800×600-2)	m	27.5	0.0	27.5
	集水樹 (300×300×495)	箇所	41.0	0.0	41.0
	集水樹 (300×300×495-2)	箇所	18.0	0.0	18.0
	集水樹 (400×400×610-2)	箇所	5.0	0.0	5.0
	集水樹 (400×400×600)	箇所	23.0	0.0	23.0
	集水樹 (400×400×600-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹 (500×500×600)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹 (500×500×600-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹 (500×500×700-2)	箇所	4.0	0.0	4.0
	集水樹 (600×600×700)	箇所	2.0	0.0	2.0
	集水樹 (600×600×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹① (600×900×900-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹② (900×1400×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水樹③ (600×900×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	管渠 (塩ビ管 φ200)	m	3.2	0.0	3.2
	管渠 (塩ビ管 φ400-2)	m	0.9	0.0	0.9
	管渠 (重圧管 φ300)	m	19.0	0.0	19.0

種 類	規 模 (構 造)			所 在		
		単 位	計	保安林内	保安林外	
排水工	管渠 (重圧管 φ300-2)	m	7.7	0.0	7.7	
	小段水路 (A)	m	307.2	0.0	307.2	
	小段水路 (A-2)	m	111.6	0.0	111.6	
	小段水路 (B)	m	97.0	0.0	97.0	
	小段水路 (B-2)	m	6.7	0.0	6.7	
	小段水路 (C-2)	m	84.3	0.0	84.3	
	小段水路 (W=1.1)	m	19.3	0.0	19.3	
	竪 溝 (A)	m	122.1	0.0	122.1	
	竪 溝 (A-2)	m	15.6	0.0	15.6	
	小段柵 (A)	箇所	14.0	0.0	14.0	
	小段柵 (A-2)	箇所	6.0	0.0	6.0	
	踊り場水路 (A)	m	9.0	0.0	9.0	
	踊り場水路 (A-2)	m	9.0	0.0	9.0	
	沈砂鉢1	箇所	1.0	0.0	1.0	
	沈砂鉢2	箇所	1.0	0.0	1.0	
	高密度ポリエチレン管 φ400	m	32.3	0.0	32.3	
	舗装工	区画道路 滑り止め舗装工 (車道)	m ²	3131.8	0.0	3131.8
		区画道路 アスファルト舗装工 (車道)	m ²	1631.0	61.1	1569.9
歩専アスファルト舗装工 (歩道)		m ²	349.8	0.0	349.8	
公園、緑地 タフト舗装工		m ²	323.1	0.0	323.1	
植生工	植生基材吹付工	m ²	7507.4	0.0	7507.4	
	種子吹付工	m ²	684.4	3.4	681.0	
	客土吹付工	m ²	415.5	0.0	415.5	
	防草シート張工	m ²	2893.1	37.4	2855.7	
擁壁工	重力式擁壁 (平均高2.0m)	m	135.5	0.0	135.5	
	L型擁壁 (平均高1.75m)	m	473.9	0.0	473.9	
安全 施設工	ガードパイプ	m	313.4	0.0	313.4	
	カーブミラー	個	5.0	0.0	5.0	
	フェンス (H=0.80m)	m	9.7	0.0	9.7	
	フェンス (H=1.10m)	m	74.7	0.0	74.7	
階段工	階段工 (幅3.0m)	m	32.0	0.0	32.0	
	階段工 (幅2.4m)	m	5.1	0.0	5.1	
ゴミ置場		箇所	1.0	0.0	1.0	

9 その他の参考となるべき事項

(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	石巻市寄磯浜大松17-9	宅地	0.0043	所有権	H26.1.9	石巻市
	小計		0.0043			
2	石巻市寄磯浜大松23-2	山林	0.0382	所有権	H26.1.31	石巻市
3	石巻市寄磯浜大松15-2	山林	0.5337	所有権	H26.1.31	石巻市
4	石巻市寄磯浜大松17-8	山林	0.0564	所有権	H26.1.17	石巻市
5	石巻市寄磯浜大松10-2	山林	0.6121	所有権	H26.1.17	石巻市
6	石巻市寄磯浜大松7-4	山林	0.1785	所有権	H26.1.17	石巻市
7	石巻市寄磯浜大松13-6	山林	0.5075	所有権	H26.1.17	石巻市
8	石巻市寄磯浜大松13-7	山林	0.1536	所有権	H26.1.17	石巻市
9	石巻市寄磯浜大松14-2	山林	0.1985	所有権	H26.1.17	石巻市
10	石巻市寄磯浜大松18-5	山林	0.0644	所有権	H26.1.17	石巻市
11	石巻市寄磯浜大松22-5	山林	0.0026	所有権	H26.1.17	石巻市
	小計		2.3455			
12	石巻市寄磯浜大松17-10	雑種地	0.0010	所有権	H26.1.17	石巻市
13	石巻市寄磯浜大松17-5	雑種地	0.0966	所有権	H26.5.29	石巻市
14	石巻市寄磯浜大松39	雑種地	0.1568	所有権	H27.6.5	石巻市
15	石巻市寄磯浜大松40-8	雑種地	0.0022	所有権	H27.4.24	石巻市
16	石巻市寄磯浜大松40-9	雑種地	0.0084	所有権	H27.4.24	石巻市
	小計		0.2650			
17	石巻市寄磯浜大松17-6	原野	0.0021	所有権	H26.5.29	石巻市
	小計		0.0021			
18	石巻市寄磯浜大松18-4	公衆用道路	0.0029	所有権	H27.6.5	石巻市
19	無地番道路		0.0294	所有権		石巻市
	小計		0.0323			
	合計	19筆	2.6492			

9 その他の参考となるべき事項

(2) 転用前後の用途別面積
(別紙3 転用後の用途別面積表のとおり)

(3) 事業量及び事業の概要
 ①事業名称：寄磯浜地区防災集団移転促進事業
 ②施行者名：石巻市長
 ③施行地区の区域：石巻市寄磯浜大松10外15筆
 ④施行面積：26,492㎡
 ⑤事業費：433,039,400円
 ⑥事業期間：平成26年度～平成28年度

(4) 利害関係者の意見
石巻市長の同意を得ている。

(5) 土量計算及び残土（又は不足土）の処理方法

1) 土量計算の総括表

土量計算区分	切土 (㎡)	盛土		残土 (㎡)	備考
		切土転用土 (㎡)	不足土 (㎡)		
事業区域	140,080	5,870	0	134,210	
うち保安林区域	250	90	0	160	

2) 残土の処理方法
残土は他の復興事業の盛土材として使用する。

(別紙1) 権利の種類・取得状況明細表

番号	所 在	地目	面積 (ha)	使用面積 (h a)	土地を使用する 権 利 の 種 類	権利等の 取得状況	登記名義人
1	石巻市寄磯浜大松23-2	山林	0.0382	0.0292	取得済	H26.1.31	石巻市
	合 計	1筆	0.0382	0.0292			

(別紙2) 事業等に要する経費一覧表

工種	細別	構造規格	数量	平均単価 (円)	金額(円)
土工	伐開・伐木・除根		21,610.0 m ²	220	4,754,200
	切土工		140,080.0 m ³	300	42,024,000
	盛土工		5,870.0 m ³	290	1,702,300
	運搬工		140,080.0 m ³	660	92,452,800
	小計				140,933,300
植生工	法面整形		8,607.3 m ²	680	5,852,964
	植生基材吹付工		7,507.4 m ²	3,000	22,522,200
	種子吹付工		684.4 m ²	200	136,880
	客土吹付工		415.5 m ²	1,200	498,600
	防草シート張工		2,893.1 m ²	3,100	8,968,610
	小計				37,979,254
擁壁工	重力式擁壁	(平均高2.0m)	135.5 m	35,000	4,742,500
	L型擁壁	(平均高1.75m)	473.9 m	40,000	18,956,000
	小計				23,698,500
舗装工	滑り止め舗装工	(車道)	3,131.8 m ²	2,800	8,769,040
	アスファルト舗装工	(車道)	1,631.0 m ²	2,340	3,816,540
	アスファルト舗装工	(歩道)	349.8 m ²	1,600	559,680
	グラスト舗装工	(公園・緑地)	323.1 m ²	3,100	1,001,610
	小計				14,146,870
安全 施設工	ガードパイプ		313.4 m	8,400	2,632,560
	カーブミラー		5.0 個	80,000	400,000
	フェンス	(H=0.80m)	9.7 m	8,410	81,577
	フェンス	(H=1.10m)	74.7 m	10,610	792,567
	小計				3,906,704
排水工	U型側溝	300A	1,151.7 m	10,600	12,208,020
	U型側溝	300A-2	466.0 m	11,300	5,265,800
	U型側溝	400A-2	129.0 m	13,500	1,741,500
	横断用側溝	300A	18.4 m	15,800	290,720
	横断用側溝	400A-2	4.4 m	18,000	79,200
	U型側溝	歩道用300A	135.3 m	9,250	1,251,525
	U型側溝	歩道用300A-2	2.0 m	9,860	19,720
	縁石工	縁石工-2(車道用)	45.2 m	3,900	176,280
	縁石工	縁石工(歩道用)	61.3 m	3,030	185,739
	縁石工	アスカーブ	11.7 m	950	11,115
	自由勾配側溝	VS-400×400-2	1.2 m	31,600	37,920
	自由勾配側溝	VS-400×400-2(横断用)	12.6 m	52,400	660,240
	自由勾配側溝	VS-400×600-2	2.5 m	47,800	119,500
	自由勾配側溝	VS-800×600-2	27.5 m	72,900	2,004,750
	集水樹	300×300×495	41.0 箇所	42,000	1,722,000
	集水樹	300×300×495-2	18.0 箇所	42,500	765,000
	集水樹	400×400×610-2	5.0 箇所	69,000	345,000
	集水樹	400×400×600	23.0 箇所	52,400	1,205,200
	集水樹	400×400×600-2	1.0 箇所	52,500	52,500
	集水樹	500×500×600	1.0 箇所	66,300	66,300
	集水樹	500×500×600-2	1.0 箇所	66,500	66,500
	集水樹	500×500×700-2	4.0 箇所	73,100	292,400
	集水樹	600×600×700	2.0 箇所	89,200	178,400
	集水樹	600×600×800-2	1.0 箇所	93,000	93,000
	集水樹①	600×900×900-2	1.0 箇所	173,900	173,900
	集水樹②	900×1400×800-2	1.0 箇所	261,300	261,300
集水樹③	600×900×800-2	1.0 箇所	162,400	162,400	

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額(円)
排水工	管渠	塩ビ管 φ200	3.2 m	3,020	9,664
	管渠	塩ビ管 φ400-2	0.9 m	6,050	5,445
	管渠	重圧管 φ300	19.0 m	15,300	290,700
	管渠	重圧管 φ300-2	7.7 m	15,100	116,270
	小段水路	A	307.2 m	9,000	2,764,800
	小段水路	A-2	111.6 m	9,500	1,060,200
	小段水路	B	97.0 m	11,000	1,067,000
	小段水路	B-2	6.7 m	11,500	77,050
	小段水路	C-2	84.3 m	8,500	716,550
	小段水路	W=1.1	19.3 m	8,700	167,910
	竪 溝	A	122.1 m	7,500	915,750
	竪 溝	A-2	15.6 m	7,900	123,240
	小段樋	A	14.0 箇所	45,000	630,000
	小段樋	A-2	6.0 箇所	46,500	279,000
	踊り場水路	A	9.0 m	7,700	69,300
	踊り場水路	A-2	9.0 m	7,850	70,650
	沈砂弁1		1.0 箇所	748,800	748,800
	沈砂弁2		1.0 箇所	401,400	401,400
	高密度ポリエチレン管	φ400	32.3 m	210,000	6,783,000
		小	計		
階段工	階段工 (幅3.0m)		32.0 m	85,000	2,720,000
	階段工 (幅2.4m)		5.1 m	68,000	346,800
	小	計			3,066,800
防災 施設工	素 堀 側 溝 池 沈 砂 池	300×300	806.0 m	1,230	991,380
		13m×13m×1.2m	1.0 箇所	149,700	149,700
	ポリコルゲート管	φ300	13.0 m	3,420	44,460
	小	計			1,185,540
直 接 工 事 費					270,649,626
諸 経 費 (6 0 %)					162,389,776
計					433,039,402
合 計 (百円止め)					433,039,400

(別紙3) 転用後の用途別面積表

(単位 : ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	宅地	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.0000	0.4467	0.0000	0.0000	0.4467	17%
道路用地	0.0076	0.5161	0.0006	0.0709	0.5952	22%
公 園	0.0000	0.0819	0.0000	0.0000	0.0819	3%
緑 地	0.0216	1.2716	0.0037	0.2285	1.5254	58%
計	0.0292	2.3163	0.0043	0.2994	2.6492	100%
構成比(%)	1%	87%	1%	11%	100%	

代 替 施 設 計 画 書

記 載 事 項	記 載 注 意																																																																													
1 当該代替施設を実施する者が、当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況	<p>当該代替施設計画は、事業計画に係る施設と一体をなすものである。</p> <p>事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p>																																																																													
2 代替施設に要する資金の総額及びその調達方法	<p>(1) 資金の総額 194,491,600円</p> <p>(2) 資金の調達方法 復興交付金：194,491,600円（第2回復興交付金 平成24年5月25日交付決定） （第10回復興交付金平成26年11月日変更交付決定）</p>																																																																													
3 代替施設に要する経費	<p>（別紙4 代替施設等に要する経費一覧表のとおり）</p>																																																																													
<p>4 代替施設に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>注） 代替施設の計画にあたっては、別添の「開発行為の許可基準の運用について」に示す基準を満たすように計画すること。</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日 全 体 着工 平成26年8月・完了 平成28年7月 保安林部分 着工 平成26年8月・完了 平成28年7月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="577 1189 1355 1570"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H26年度</th> <th colspan="4">H27年度</th> <th colspan="4">H28年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>—</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——● 保安林内 ◆-----◆</p> <p>(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>（事業計画書の8（3）の当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在のとおり）</p>	工 種	H26年度				H27年度				H28年度				4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	植生工事							●	●					擁壁工事					●	—		●					舗装工事									●	●			排水工事									●	●		
工 種	H26年度				H27年度				H28年度																																																																					
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1																																																																		
植生工事							●	●																																																																						
擁壁工事					●	—		●																																																																						
舗装工事									●	●																																																																				
排水工事									●	●																																																																				

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

種類	規模（構造）		所在		
		単位	計	保安林内	保安林外
排水工	U型側溝 (300A)	m	1151.7	0.0	1151.7
	U型側溝 (300A-2)	m	466.0	13.8	452.2
	U型側溝 (400A-2)	m	129.0	11.0	118.0
	横断用側溝 (300A)	m	18.4	0.0	18.4
	横断用側溝 (400A-2)	m	4.4	0.0	4.4
	U型側溝 (歩道用300A)	m	135.3	0.0	135.3
	U型側溝 (歩道用300A-2)	m	2.0	0.0	2.0
	縁石工 (縁石工-2(車道用))	m	45.2	0.0	45.2
	縁石工 (縁石工(歩道用))	m	61.3	0.0	61.3
	縁石工 (アスカーブ)	m	11.7	0.0	11.7
	自由勾配側溝 (VS-400×400-2)	m	1.2	0.0	1.2
	自由勾配側溝 (VS-400×400-2(横断用))	m	12.6	0.0	12.6
	自由勾配側溝 (VS-400×600-2)	m	2.5	0.0	2.5
	自由勾配側溝 (VS-800×600-2)	m	27.5	0.0	27.5
	集水柵 (300×300×495)	箇所	41.0	0.0	41.0
	集水柵 (300×300×495-2)	箇所	18.0	0.0	18.0
	集水柵 (400×400×610-2)	箇所	5.0	0.0	5.0
	集水柵 (400×400×600)	箇所	23.0	0.0	23.0
	集水柵 (400×400×600-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵 (500×500×600)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵 (500×500×600-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵 (500×500×700-2)	箇所	4.0	0.0	4.0
	集水柵 (600×600×700)	箇所	2.0	0.0	2.0
	集水柵 (600×600×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵① (600×900×900-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵② (900×1400×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	集水柵③ (600×900×800-2)	箇所	1.0	0.0	1.0
	管渠 (塩ビ管 φ200)	m	3.2	0.0	3.2
	管渠 (塩ビ管 φ400-2)	m	0.9	0.0	0.9
	管渠 (重圧管 φ300)	m	19.0	0.0	19.0

種 類	規 模 (構 造)		所 在			
		単位	計	保安林内	保安林外	
排水工	管渠 (重圧管 φ300-2)	m	7.7	0.0	7.7	
	小段水路 (A)	m	307.2	0.0	307.2	
	小段水路 (A-2)	m	111.6	0.0	111.6	
	小段水路 (B)	m	97.0	0.0	97.0	
	小段水路 (B-2)	m	6.7	0.0	6.7	
	小段水路 (C-2)	m	84.3	0.0	84.3	
	小段水路 (W=1.1)	m	19.3	0.0	19.3	
	堅 溝 (A)	m	122.1	0.0	122.1	
	堅 溝 (A-2)	m	15.6	0.0	15.6	
	小段柵 (A)	箇所	14.0	0.0	14.0	
	小段柵 (A-2)	箇所	6.0	0.0	6.0	
	踊り場水路 (A)	m	9.0	0.0	9.0	
	踊り場水路 (A-2)	m	9.0	0.0	9.0	
	沈砂弁1	箇所	1.0	0.0	1.0	
	沈砂弁2	箇所	1.0	0.0	1.0	
	高密度ポリエチレン管 φ400	m	32.3	0.0	32.3	
	舗装工	区画道路 滑り止め舗装工 (車道)	m2	3131.8	0.0	3131.8
		区画道路 アスファルト舗装工 (車道)	m2	1631.0	61.1	1569.9
歩専アスファルト舗装工 (歩道)		m2	349.8	0.0	349.8	
公園、緑地 タフト舗装工		m2	323.1	0.0	323.1	
植生工	植生基材吹付工	m2	7507.4	0.0	7507.4	
	種子吹付工	m2	684.4	3.4	681.0	
	客土吹付工	m2	415.5	0.0	415.5	
	防草シート張工	m2	2893.1	37.4	2855.7	
擁壁工	重力式擁壁 (平均高2.0m)	m	135.5	0.0	135.5	
	L型擁壁 (平均高1.75m)	m	473.9	0.0	473.9	
安全 施設工	ガードパイプ	m	313.4	0.0	313.4	
	カーブミラー	個	5.0	0.0	5.0	
	フェンス (H=0.80m)	m	9.7	0.0	9.7	
	フェンス (H=1.10m)	m	74.7	0.0	74.7	
階段工	階段工 (幅3.0m)	m	32.0	0.0	32.0	
	階段工 (幅2.4m)	m	5.1	0.0	5.1	
ゴミ置場		箇所	1.0	0.0	1.0	

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p> <p>(2) 排水施設計画 1) 排水施設流量算出根拠 (別紙5 排水施設の設計のとおり)</p> <p><算出結果> 流域①については海へ直接放流し、流域②については漁港整備事業により設置される排水施設に放流することとし、上記の計算式で計算した結果、 流域①：施設能力 (0.353m³/s) ≥ 流出量 (0.313m³/s) 流域②：施設能力 (0.393m³/s) ≥ 流出量 (0.358m³/s) 以上のことから、設置する施設は適正な排水能力を有している。</p> <p>2) 施行中の対策 工事施工中の排水については、事業区域外への濁水等を防止するため、適切な位置に沈砂池、素掘側溝を設置する。 (別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>(3) 転用に伴う土砂流出の防止計画 1) 施工中の対策 工事期間中の堆砂量は300m³/ha/年とするが、3ヶ月に1度排砂する計画として設計堆砂量を算出する。(宅地防災マニュアルの解説)</p> <p>堆砂量 = 造成面積 2.649ha × 300m³/ha × 1/4 = 199m³/3ヶ月 ※事業区域全面積を対象とした。 計画沈砂池容量 = 13m × 13m × 1.2m = 203m³ > 199m³ (別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>2) 施工後の対策 海に直接放流する場合は、土砂による影響が広がらないよう放流前に沈砂柵を設ける。 堆砂量は1.5m³/ha/年として計算する。(防災調節池等技術基準(案)) (別紙5 沈砂柵検討書の通り)</p> <p>(4) 流末処理の方法 ① 表面排水 U型側溝等により導水し、流末排水施設に排水する。 ② 流末処理 必要排水断面を確保し、海と既存排水施設に流下させる。 ③ 調整池 県河川課との協議の結果、調整池の設置は必要ない。</p> <p>(5) 安定計算 1) 擁壁 ア破壊について 土圧等により擁壁は破壊されない。</p>
-----------------------	--

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>イ 転倒について 土圧等により擁壁は転倒しない。安全率が1.5以上である。(Fs=3.8~4.4)</p> <p>ウ 滑動について 土圧等により擁壁は滑動しない。安全率が1.5以上である。(Fs=2.1~3.1)</p> <p>エ 沈下について 土圧等により擁壁は沈下しない。最大反力が現地盤の許容耐力以下である。 ($q_{max}=170.54 \leq q_a=300(KN/m^2)$)</p> <p>オ 水抜孔について 適正に設置している。</p> <p>(6) 切土法面の処理方法 切土法面は、法面勾配1:1.5(地質調査より)植生基材吹付、盛土法面1:1.8とし種子吹き付にて施行し早期緑化に努める。</p> <p>(7) 他の法令による土地利用の制限</p>																											
	<table border="1" data-bbox="491 779 1391 1126"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th rowspan="2">面 積 (ha)</th> <th colspan="2">他の法令による 土地利用の制限</th> <th colspan="2">土地使用権の種類 及び取得状況</th> </tr> <tr> <th>法令の名称</th> <th>許認可年月日</th> <th>種類</th> <th>取得状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開発許可</td> <td>2.5440</td> <td>都市計画法</td> <td>平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別区域内工作物の新築の許可</td> <td>2.5440</td> <td>自然公園法</td> <td>平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域森林計画区域の変更</td> <td>2.2100</td> <td>森林法</td> <td>平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 残置森林、造成森林及び緑地について 造成によって生じる切土法面は植生基材吹付を、盛土法面には種子吹付を施工し、緑地とする。なお、残置森林及び造成森林は配置しない。</p>	種 類	面 積 (ha)	他の法令による 土地利用の制限		土地使用権の種類 及び取得状況		法令の名称	許認可年月日	種類	取得状況	開発許可	2.5440	都市計画法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)			特別区域内工作物の新築の許可	2.5440	自然公園法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)			地域森林計画区域の変更	2.2100	森林法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)	
種 類	面 積 (ha)			他の法令による 土地利用の制限		土地使用権の種類 及び取得状況																						
		法令の名称	許認可年月日	種類	取得状況																							
開発許可	2.5440	都市計画法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)																									
特別区域内工作物の新築の許可	2.5440	自然公園法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)																									
地域森林計画区域の変更	2.2100	森林法	平成25年8月16日 (第11回復興整備計画公表)																									

(別紙4) 代替施設等に要する経費一覧表

工種	細別	構造規格	数量	平均単価 (円)	金額(円)
植生工	法面整形		8,607.3 m ²	680	5,852,964
	植生基材吹付工		7,507.4 m ²	3,000	22,522,200
	種子吹付工		684.4 m ²	200	136,880
	客土吹付工		415.5 m ²	1,200	498,600
	防草シート張工		2,893.1 m ²	3,100	8,968,610
	小計				
擁壁工	重力式擁壁	(平均高2.0m)	135.5 m	35,000	4,742,500
	L型擁壁	(平均高1.75m)	473.9 m	40,000	18,956,000
	小計				
舗装工	滑り止め舗装工	(車道)	3,131.8 m ²	2,800	8,769,040
	アスファルト舗装工	(車道)	1,631.0 m ²	2,340	3,816,540
	アスファルト舗装工	(歩道)	349.8 m ²	1,600	559,680
	ガス舗装工	(公園・緑地)	323.1 m ²	3,100	1,001,610
	小計				
排水工	U型側溝	300A	1,151.7 m	10,600	12,208,020
	U型側溝	300A-2	466.0 m	11,300	5,265,800
	U型側溝	400A-2	129.0 m	13,500	1,741,500
	横断用側溝	300A	18.4 m	15,800	290,720
	横断用側溝	400A-2	4.4 m	18,000	79,200
	U型側溝	歩道用300A	135.3 m	9,250	1,251,525
	U型側溝	歩道用300A-2	2.0 m	9,860	19,720
	縁石工	縁石工-2(車道用)	45.2 m	3,900	176,280
	縁石工	縁石工(歩道用)	61.3 m	3,030	185,739
	縁石工	アスカーブ	11.7 m	950	11,115
	自由勾配側溝	VS-400×400-2	1.2 m	31,600	37,920
	自由勾配側溝	VS-400×400-2(横断用)	12.6 m	52,400	660,240
	自由勾配側溝	VS-400×600-2	2.5 m	47,800	119,500
	自由勾配側溝	VS-800×600-2	27.5 m	72,900	2,004,750
	集水樹	300×300×495	41.0 箇所	42,000	1,722,000
	集水樹	300×300×495-2	18.0 箇所	42,500	765,000
	集水樹	400×400×610-2	5.0 箇所	69,000	345,000
	集水樹	400×400×600	23.0 箇所	52,400	1,205,200
	集水樹	400×400×600-2	1.0 箇所	52,500	52,500
	集水樹	500×500×600	1.0 箇所	66,300	66,300
	集水樹	500×500×600-2	1.0 箇所	66,500	66,500
	集水樹	500×500×700-2	4.0 箇所	73,100	292,400
	集水樹	600×600×700	2.0 箇所	89,200	178,400
	集水樹	600×600×800-2	1.0 箇所	93,000	93,000
	集水樹①	600×900×900-2	1.0 箇所	173,900	173,900
	集水樹②	900×1400×800-2	1.0 箇所	261,300	261,300
集水樹③	600×900×800-2	1.0 箇所	162,400	162,400	

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額(円)
排水工	管渠	塩ビ管 φ200	3.2 m	3,020	9,664
	管渠	塩ビ管 φ400-2	0.9 m	6,050	5,445
	管渠	重圧管 φ300	19.0 m	15,300	290,700
	管渠	重圧管 φ300-2	7.7 m	15,100	116,270
	小段水路	A	307.2 m	9,000	2,764,800
	小段水路	A-2	111.6 m	9,500	1,060,200
	小段水路	B	97.0 m	11,000	1,067,000
	小段水路	B-2	6.7 m	11,500	77,050
	小段水路	C-2	84.3 m	8,500	716,550
	小段水路	W=1.1	19.3 m	8,700	167,910
	堅 溝	A	122.1 m	7,500	915,750
	堅 溝	A-2	15.6 m	7,900	123,240
	小段柵	A	14.0 箇所	45,000	630,000
	小段柵	A-2	6.0 箇所	46,500	279,000
	踊り場水路	A	9.0 m	7,700	69,300
	踊り場水路	A-2	9.0 m	7,850	70,650
	沈砂弁1		1.0 箇所	748,800	748,800
	沈砂弁2		1.0 箇所	401,400	401,400
	高密度ポリエチレン管	φ400	32.3 m	210,000	6,783,000
	小 計				
直 接 工 事 費					121,557,282
諸 経 費 (6 0 %)					72,934,369
計					194,491,651
合 計 (百円止め)					194,491,600